

新規学卒者の人材確保に関する情報交換会 報告書

【出席者】

北上公共職業安定所	岩手県高等学校長協会北上支会
岩手県広域振興局	北上コンピュータ・アカデミー
岩手県地域産業高度化支援センター	北上雇用対策協議会
北上商工会議所	北上市
北上工業クラブ	

日時 令和2年6月3日(水)
午後3時30分～
場所 生涯学習センター
3階第1学習室

新規学卒者の地元定着と企業の人材確保に向けた情報を共有した。

はじめに、北上公共職業安定所から新規高卒者の職業紹介状況等について情報提供した後、県南広域振興局、北上市・北上雇用対策協議会からそれぞれの取り組みについて説明した。

その後の情報交換では、高校側から新型コロナウイルス感染症の影響で今年度の就職活動を憂慮する発言があったが、企業側では今般の状況でも採用意欲はあることがわかった。

行政としては企業側・学校側に情報提供し、マッチングを進め新規学卒者の地元定着の機会とすることとした。

岩手県高等学校長協会北上支会・北上コンピュータ・アカデミー

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で求人動向が心配される。
- ・求人動向が不透明で具体的な進路先について3年生と話しができず苦慮している。
- ・学校に入る様々な情報が遅れているので、今後も情報提供してもらえたい。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で行事が後ろ倒しになっていて、7月～8月に多忙になると思われる。計画的に指導を進める必要があると感じている。
- ・今後WEB面接をする企業もあると思われるので学校側もそれに対応しなければならない。

北上商工会議所・北上工業クラブ

- ・すべての企業が景況感が悪いという状況ではないと聞いている。
- ・中小企業はここ数年、新卒の確保に苦労していた。
- ・新卒を採用できないときには途中で採用している。退職者補充分を採用したいのだが、それがかなわないでいた。
- ・今年度は多少業績が見えにくくても新卒をとりた企業は多いと思う。
- ・リーマンショックの時に新卒採用を完全にとめてしまって企業側は後悔している。例年通りの採用はできないかもしれないが何人かは採用したい希望はある。
- ・きたかみ・かねがさきテクノメッセでいろんな企業があることを知ってもらい、就職先企業を選んでほしい。

県南広域振興局

新型コロナウイルス感染症の影響を受け採用手続きに変化がみられる。新卒者の地元定着の向上につなげるため連携をとりながら進めていきたい。

北上公共職業安定所

令和2年度4月の新規求人数が前年度の半数ほどになった。5月の統計発表前だが、5月以降は4月ほどの落ち込みはないと思われる。今日の情報交換会で採用意欲がある企業が多いことがわかった。学校側にもこのことを伝え地元就職を選択肢としていれる活動を連携して進めたい。

北上市

北上公共職業安定所のお話から、決して先行きを悲観するような状況ではないことがわかった。行政としては企業側・学校側に情報提供し、マッチングを進め新卒者の地元定着のチャンスにしたい。